



# かわい



横浜市立川井小学校  
校長 藤田 優

## ~かんとく・わくわく・いきいき~

校長 藤田 優

平成から令和へ、新しい時代の幕開けです。新一年生68名を迎え入れて、平成31年度、令和元年度の学校生活が始まりました。全校児童409名でスタートする新しい学年・クラスでの生活に、子どもたちも心を躍らせていることと思います。

今年度も学校教育目標、

「まちに、人に、自分に、感動！わくわく！いきいき！かわいっこ」

を形にしていくために、落ち着いた生活環境の中で、子どもたちが日々に感動し、わくわくと期待をもって取り組み、いきいきと過ごしながら力をつけていけるようにしていきたいと思えます。

学習では、分かる喜びを感じることができるようにすることが大事です。学びの様子に気を付けて、細かく支援していく中で、お互いを認め合い高め合う、学校でしかできない学びをしながら、子どもたちが希望をもち、夢を育てていってくださることを期待します。一人ひとりの子どもたちの自己有用感をしっかり育むことを心して、教職員一同「チーム川井」として取り組んでいきます。

学校と家庭のより良い関係づくりができるよう、様々な改善もしていきます。行事予定のページに記載してあります通り、昨年度より欠席連絡などは、メールでお知らせいただけるようになっております。発熱などがあったときに、前の日の夜のうちに欠席連絡をいただくなど、ご家庭のご都合で対応しやすい形になっております。日々の連絡にご活用ください。また、スマートフォンを活用した個人面の日程調整や行事への参加承諾申請なども行います。

これからも皆さま方のご意見ご要望を十分に踏まえ、学校を支援して下さっている組織と連携を密にしながら、川井小学校をより身近に感じていただけますよう、学校経営を着実に進めてまいりたいと考えております。引き続き、本校へのご支援のほど、よろしくお願いいたします。



# 川井小学校教育目標

まちに

人に

自分に

**感動！ わくわく！ いきいき！ かわいっこ！**

① 感動

まちに、友達に、自分に感動（心を動かされること）できる子どもたちを育てます。（知・体・開）

② わくわく

まちのことに、友達のことに、自分のこと（よさや将来）にわくわくしながら主体的に取り組む子どもたちを育てます。（知・徳・開）

③ いきいき

まちの人と、友達と、自分自身がいきいきと協同しながら行動できる子供たちを育てます。（体・徳・公・開）

- 基礎基本を身につけ、自ら判断し、主体的に活動できる子ども（知）
- 互いのよさを認め、思いやりの心をもって接する子ども（徳）
- 心と体を鍛え、自分や他の生命を大切にする子ども（体）
- 社会のルール、マナーを守り、地域の人や環境を大切にする子ども（公）
- 地域社会への視野を広げ、共に生きる子ども（開）

（知……広い知識と教養）（徳……豊かな情操と道徳心）（体……健やかな体）

（公……公共心と社会参画意識）（開……国際社会に寄与する開かれた心）

## 学校経営中期目標

- 落ち着いた環境の中で、子どもたちが「感動、わくわく、いきいき」と学習活動に取り組む学校にします。
  - ・わかる喜びを味わうことを通して、子どもたちが進んで考えたり、表現したりできるようにします。
  - ・自分や身の回りの人々を大切にして過ごせるようにします。
  - ・学校医と連携し、児童が主体的に、健やかな体をつくれるようにします。
  - ・児童一人一人が公德心や豊かな人権感覚をもてるように組織的に支援します。
  - ・地域環境を生かした教育活動を充実させ、児童がまちのよさに気づき、進んでかわられるようにします。

## 重点取組分野

### 確かな学力

- 学力学習状況調査の活用
- 読書タイム・スキルタイム
- 学習のきまりの徹底

### 豊かな心

- たてわり活動
- ペア学年での活動
- 児童の主体的な取り組み

### 健やかな体

- 学校医との連携
- 体力向上につながる行事
- 栄養教諭と連携した食育

### 児童指導

- 学校のきまりの共有と徹底
- 生活目標を意識できる取組
- 他機関との連携

### 人権教育

- いじめ防止・早期解決
- 不登校の防止・支援
- 社会的スキルの育成

### 特別支援教育

- ユニバーサルデザイン
- 保護者との連携・教育相談
- 組織的な取り組み

### 保護者・地域との連携

- 地域を生かした学習活動
- PTA・学援隊との連携
- メディアへの発信

### 人材育成・組織運営

- メンターチームの充実
- 教育活動のPDCA
- キャリアステージの意識化

